

# 令和元年度 佐賀県民災害ボランティアセンター事業報告書

## 1. 会員の加入

- 令和元年度 個人会員 618名（650口）  
賛助会員 23団体（32口）  
※会費／個人会費1口：1,000円、賛助会費1口：10,000円

## 2. 「令和元年7月豪雨災害」に対する支援

### ■鳥栖市社会福祉協議会における被災者支援活動の支援

令和元年7月20日から続いた局地的な大雨により、県内において床上・床下浸水等の被害が発生し、特に被害の大きかった鳥栖市において、鳥栖市社協による被災者支援活動が行われた。

今回の活動では、被災状況から災害ボランティアセンターを立ち上げるまでには至らなかったが、平成30年度から取り組んでいる災害ボランティアの事前登録制度を活用し、通常の社協活動の一環として実施された。

支援活動は、7月24日から29日まで、事前登録の災害ボランティアや近隣社協職員等、延べ50人により、使えなくなった畳や家財道具の搬出が行われた。当センターでは佐賀県社協と協働し、24日から鳥栖市社協に職員を派遣し、活動に向けた準備や活動に係る様々な調整等の支援を行った。



ボランティアによる浸水した家財道具や畳の運び出しの様子

## 3. 「令和元年8月豪雨災害」に対する支援

令和元年8月27日から続いた豪雨により、県内各地において河川の氾濫や土砂崩れ等による家屋等への浸水や土砂の流入等、甚大な被害が発生した。

このような中、特に住家の床上・床下浸水や土砂の流入等が多く報告されていた佐賀市・多久市・武雄市・小城市・大町町においては、被害を受けた住民の方々の生活復旧を支援するため、8月29日以降、災害ボランティアセンターが各市町社協に設置され、全国各地から集まった11,190人のボランティアによる被災者支援活動が実施された。

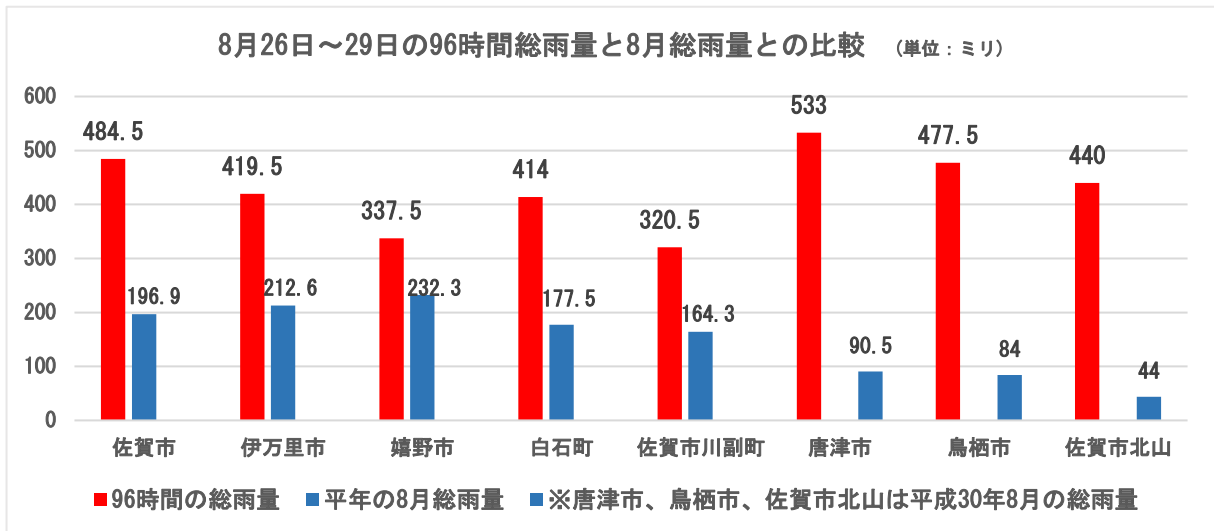
当センターでは佐賀県社協と協働し、4市1町の災害ボランティアセンターによる、被災者支援活動が円滑に行われるよう、当該市町災害ボランティアセンターへ職員を派遣するとともに、関係機関との調整や情報発信等に努めた。

### (1) 豪雨の状況

#### ①警報等の発表

- ・令和元年8月28日午前4時ごろ 「記録的短時間大雨情報」発表  
(神埼市、吉野ヶ里町、佐賀市、小城市、武雄市、大町町、江北町、白石町)
- ・令和元年8月28日午前5時50分 「大雨特別警報」発表(基山町と太良町を除く県内18市町)  
\*以後8時45分までに基山町と太良町でも発表

②雨量の状況(令和元年8月26日から29日まで)



\*被害の大きかった武雄市や大町町には気象庁の観測施設がないが、県が設置する武雄市北方町の雨量計によると、27日、28日の48時間の降雨量は482ミリに上っている。

(2) 県内の被害状況(住家被害のみ / 令和元年11月26日佐賀県発表資料)

市町名	全壊	大規模半壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
佐賀市	3		2	4	404	2,489	2,902
唐津市		1	3	2		23	29
鳥栖市					1		1
多久市		1	29	1	40	128	199
伊万里市					2	24	26
武雄市	2	33	701	13	200	323	1,272
小城市	2		7	3	63	560	635
嬉野市					2	9	11
神埼市						1	1
有田町					1		1
大町町	79	71	4		17	130	301
江北町			1		9	167	177
白石町	1				20	436	457
合計	87	106	747	23	759	4,290	6,012

(3) 4市1町災害ボランティアセンター運営支援

①県センター職員の派遣

県内の被害状況等の確認、被害の大きかった市町社協における災害ボランティアセンターの設置支援及び運営支援のため、当センター職員の派遣等を行った。

ア) 被害状況・災害ボランティアセンター設置等についての調査・確認(令和元年8月28日)

- ・県センタースタッフ(県社協まちづくり課職員4名)にて、全市町社協に対し、被害状況や災害ボランティアセンターの設置による住民支援の必要性の有無等について確認。
- ・今後の対応状況等について協議。

イ) 市町災害ボランティアセンター設置支援(令和元年8月29日～31日)

- ・特に被害が多く、災害ボランティアセンターの設置の必要性が高いと思われる佐賀市・多久市・武雄市・小城市・大町町の市町社協に県センタースタッフ(計8名)を派遣し、当該社協と設置に向けて協議。
- ・市町災害ボランティアセンター設置に向けた関係機関との調整、資機材等の調達等の支援。

ウ) 市町災害ボランティアセンター運営支援(令和元年8月31日～10月31日)

- ・各市町災害ボランティアセンターへ担当スタッフを派遣し、センター運営全般について支援。
- ・県センタースタッフ(県社協職員)ミーティングの実施  
(各センターからの活動報告、情報共有事項等確認)

[県センター職員の派遣状況] (8月29日～10月31日)

(延べ人数/単位:人)

佐賀市	24	多久市	49	武雄市	103
小城市	29	大町町	84	計	289

② 「佐賀県内社会福祉協議会災害時相互応援協定」に基づく応援職員の派遣調整

平成27年6月に全20市町社協と佐賀県社協間で締結した「災害時相互応援協定」に基づき、被災地社協より依頼を受け、応援職員の派遣調整を行い、県内の15市町から延べ473人が被災地社協へ派遣された。

[県内市町社協職員派遣者数一覧] (8月31日～10月11日)

(延べ人数/単位:人)

唐津市	47	鳥栖市	33	伊万里市	30	鹿島市	48	嬉野市	33
神埼市	32	吉野ヶ里町	11	基山町	17	上峰町	9	みやき町	50
玄海町	32	有田町	53	江北町	12	白石町	34	太良町	32

③ 「九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定」に基づく応援職員の派遣要請

被災地社協からの依頼を受け、九州各県・指定都市社協間で締結した「災害時相互応援協定」に基づき、九社連事務局である大分県社協に応援職員の派遣要請を行い、九州各県・指定都市から延べ670名の職員が派遣された。

[九州各県・指定都市社協職員派遣者数一覧] (9月6日～10月12日)

(延べ人数/単位:人)

福岡県	170	長崎県	90	熊本県	80	大分県	120	宮崎県	50
鹿児島県	50	沖縄県	20	北九州市	30	福岡市	20	熊本市	40

④ 災害ボランティアセンター連絡会議の開催

期 日: 令和元年9月6日(金) 11:00～12:00

場 所: 大町町災害ボランティアセンター (大町町社協)

内 容: 4市1町災害ボランティアセンター間の情報共有と連携

出席者: 4市1町社協事務局長、県センター職員 (県社協まちづくり課長)

#### (4) 各市町社協災害ボランティアセンターにおける活動状況

##### ①佐賀市災害ボランティアセンター(佐賀市社会福祉協議会)

- 災害ボランティアセンター設置 令和元年8月30日(金)～10月17日(木)
- 支援ニーズの受付 令和元年8月30日(金)～10月17日(木)
- ボランティアの募集 令和元年9月1日(日)～9月23日(月・祝)  
\*一般募集範囲  
9月1日～9月4日 / 県内在住者に限り募集  
9月5日～9月23日 / 県内外問わず募集  
\*9月24日(火)から、通常の社協ボランティアセンターでの支援活動へ移行



ボランティアに活動内容の詳細を説明(佐賀市)



ボランティアによる土砂の撤去作業の様子(佐賀市)

##### ②多久市災害ボランティアセンター(多久市社会福祉協議会)

- 災害ボランティアセンター設置 令和元年8月29日(木)～10月28日(月)
- 支援ニーズの受付 令和元年8月30日(金)～10月28日(月)
- ボランティアの募集 令和元年8月31日(土)～9月18日(水)  
\*一般募集範囲/県内外問わず募集  
\*9月19日(木)から、登録ボランティアによる支援活動へ移行



受付に並ぶボランティア(多久市)



ボランティアによる土砂に埋もれた家財道具等の撤去作業の様子(多久市)

### ③武雄市災害ボランティアセンター（武雄市社会福祉協議会）

- 災害ボランティアセンター設置 令和元年8月30日（金）～10月31日（木）
- 支援ニーズの受付 令和元年8月31日（土）～10月31日（木）
- ボランティアの募集 令和元年8月31日（土）～10月8日（火）  
\*一般募集範囲／県内外問わず募集  
\*10月9日（水）から、登録ボランティアによる支援活動へ移行



受付開始時間前からボランティアの長蛇の列(武雄市)



活動についての注意事項等を説明（武雄市）

### ④小城市災害ボランティアセンター（小城市社会福祉協議会）

- 災害ボランティアセンター設置 令和元年8月29日（木）～10月31日（木）
- 支援ニーズの受付 令和元年8月29日（木）～10月31日（木）
- ボランティアの募集 令和元年8月31日（土）～9月23日（月・祝）  
\*一般募集範囲 / 小城市在住の方に限り募集



ボランティア活動内容と活動を希望する方のマッチングの様子(小城市)



ボランティアに活動内容の詳細を説明(小城市)

⑤大町町災害ボランティアセンター（大町町社会福祉協議会）

- 災害ボランティアセンター設置 令和元年 8 月 30 日（金）～10 月 31 日（木）
- 支援ニーズの受付 令和元年 8 月 31 日（土）～10 月 31 日（木）
- ボランティアの募集 令和元年 8 月 31 日（土）～10 月 8 日（火）

\*一般募集範囲

- 8 月 31 日～ 9 月 2 日 / 県内在住者に限り募集
- 9 月 3 日～ 9 月 13 日 / 県内外問わず募集
- 9 月 14 日～10 月 8 日 / 県内在住者に限り募集

\*10 月 9 日（水）から、登録ボランティアによる支援活動へ移行



受付に並ぶボランティア(大町町)



床下の泥かき作業の様子(大町町)

[参考] 各市町社協災害ボランティアセンターにおける活動状況

市町名	開所日 ボランティア受付 閉所日	ボランティア数 (うち県内) (うち県外)	活動件数	運営支援のための 応援職員数	
				県内社協	県外社協
佐賀市 災害 VC	8/30	741 人 (県内：492 人) (県外：249 人)	166 件	17 人	20 人
	9/1～				
	10/17				
多久市 災害 VC	8/29	1,177 人 (県内：432 人) (県外：745 人)	182 件	33 人	70 人
	8/31～				
	10/28				
武雄市 災害 VC	8/29	5,612 人 (県内：2,044 人) (県外：3,568 人)	1,244 件	235 人	320 人
	8/31～				
	10/31				
小城市 災害 VC	8/29	751 人 (県内：364 人) (県外：387 人)	147 件	44 人	20 人
	8/30～				
	10/31				
大町町 災害 VC	8/30	2,909 人 (県外：1,796 人) (県外：1,113 人)	606 件	144 人	240 人
	8/31～				
	10/31				
合計		11,190 人 (県内：5,128 人) (県外：6,062 人)	2,345 件	473 人	670 人
				1,143 人	

## 4. 県内市町社会福祉協議会及び各種団体等への支援

(1) 市町社会福祉協議会の災害ボランティアセンター活動支援費助成

助成先：唐津市、多久市、武雄市、鹿島市、玄海町、有田町の各社会福祉協議会（6市町社協）

(2) 団体活動支援費助成

助成先：佐賀県地域婦人連絡協議会、佐賀県民生委員児童委員協議会、佐賀県老人福祉施設協議会、佐賀県身体障害児者施設協議会、佐賀県社会福祉協議会（5団体）

(3) 職員派遣

他団体が取り組む災害ボランティアに関する研修会等への職員派遣

■「行政とCSO・ボランティア等との三者連携・協働研修会」

期 日：令和2年2月7日（金）

場 所：ブライダルスクエア ザ・ゼニス（佐賀市）

主 催：内閣府（防災）

参加対象：佐賀県内市町職員、市町社会福祉協議会職員、CSO、  
佐賀災害支援プラットフォーム参加団体、佐賀県庁職員 等

## 5. 広報啓発・情報提供

(1) 関係機関等へ会員募集チラシの作成配布 5,000枚

(2) 広報・啓発

○災害ボランティアセンターホームページの運営

○会員向け情報誌「災害ボラ通信18号」、「災害ボラ通信19号」の発行 各1,000部

## 6. 会議等の開催

(1) 監事監査

期 日：令和元年6月21日（金）

内 容：平成30年度事業報告、収支決算に係る監査

(2) 運営委員会

○第1回運営委員会

期 日：令和元年6月27日（木）

場 所：佐賀県社会福祉会館3階研修室

協議事項：・平成30年度事業報告並びに収支決算（案）について  
・令和元年度事業計画並びに収支予算（案）について

○第2回運営委員会

期 日：令和元年9月25日（水）

場 所：佐賀県社会福祉会館3階研修室

協議事項：・令和元年8月九州北部豪雨災害の対応について  
・令和元年度収支予算の補正について